

金融円滑化法終了後に対応する キャッシュ・フロー計算書の作成と実務

金融円滑化法の終了により、金融機関の対応が大きく変貌します。関与先会社の生き残りをかけた対応と会計事務所の関与方法も大きく変わります。そのなかで、会計事務所の関与先指導のツールとしてのキャッシュ・フロー計算書の作成方法を、ワークシートを使って実際に演習し解説いたします。初めて学ぶ方にもわかりやすく解説いたします。キャッシュ・フロー計算書の具体的活用方法を事例で解説し、中小企業の資金管理のあり方についても触れていきます。初めて学ぶ方にも奮ってご参加ください。

講師

公認会計士・税理士

棟田裕幸(むねた ひろゆき)

MJS税経システム研究所客員研究員

略歴：1978年明治大学商学部卒業。1985年青山監査法人・プライスウォーターハウス(現あらた監査法人)に入社。その後三優監査法人を経て、1995年棟田公認会計士・税理士事務所開設、1999年株式会社BSM設立。平成18年度公認会計士修了試験経営科目出題委員、株式会社TFR総合研究所取締役。2010年監査法人アヴァンティア パートナー

著書：『組織再編の手法と会計・税務Q&A 第2版』(共著)中央経済社、『Q&A自己株式の実務』(共著)、新日本法規、『詳説自社株評価Q&A-改訂版-』(共著)清文社、『Q&A株主資本の実務』(共著)新日本法規、『種類株式・新株予約権の活用と会計・税務』(共著)中央経済社、『会社法関係法務省令逐条実務詳解』(共著)清文社、他。『T&A マスター』、『税務弘報』にも多数執筆。

セミナー概要

- 1 金融円滑化法の終了と今後の会計事務所の関与方法
- 2 銀行の融資先格付けの考え方
- 3 キャッシュ・フロー計算書の作成事例をワークシートを使っての演習・解説
- 4 業種別によるキャッシュ・フロー計算書の実例・比較研究(上場会社の実例を使って)
- 5 中小企業の資金繰りとキャッシュ・フロー計算書の活用法
- 6 必要運転資金とキャッシュ・フロー経営の考え方

日時

平成25年4月10日(水)

13:30~16:30 (13:00開場)

場所

浜松商工会議所 C会議室

〒432-8501 浜松市中区東伊場 2-7-1

受講料

会計人会会員
一般無料
5,000円

※税込み
※テキストのみの販売はいたしておりません。

定員

40名(先着順/定員になり次第締切)

FAX参加申込書 FAX: 054-254-3024 (24時間受付)

参加申込書	ふりがな			
	貴所名	受講区分	<input type="checkbox"/> ミロク会計人会会員 <input type="checkbox"/> 一般	
	ご住所 〒	TEL		
	Eメールアドレス: @	FAX		
ふりがな	FP希望 <input type="checkbox"/>	ふりがな	FP希望 <input type="checkbox"/>	FP希望 <input type="checkbox"/>
受講者名				

----- ご記入いただく情報について -----

ご記入いただくお客様の個人情報は、当イベントの受付に当たり名簿作成を行いお客様への対応をする上で必要なものです。お申し込みいただいた個人情報につきましては、セミナー講師、協賛各社および業務委託先へ提供する場合があります。また、お預かりした情報は、今後の各種イベント、セミナーのご案内や当社および協賛各社からの製品情報のご案内に、利用させていただくことがあります。ご案内が不要なお客様は、当社にご連絡をいただければ電子メール、DMなどの送信発送を中止いたします。当社では、記入していただいた情報を当社個人情報保護方針に則り適切に管理し、お客様の承諾なく上記以外の第三者に開示・提供することはありません。当社の個人情報保護に関するお問い合わせは、「個人情報お問い合わせ窓口」をお願いいたします。電話: 03-5361-7011(平日 9:00~12:00、13:00~17:00 受付) FAX: 03-5360-3430 Email: priv@mjs.co.jp 当社セキュリティポリシー: <http://www.mjs.co.jp/securitypolicy/index.html>

主催: 中部ミロク会計人会 静岡地区会

お問合せ先: 株式会社ミロク情報サービス 静岡支社 担当: 長谷川

〒420-0851 静岡市葵区黒金町 11-7 三井生命静岡駅前ビル 9F TEL 054-254-2885

